

2016年6月度 活動報告

- 1 日 防災無線訓練
- 2 日 第8回 理事・幹部職員定期学習会
- 3 日 宇都宮市職員生活協同組合総代会
- 8 日 平成 28 年度栃木県・壬生町防災図上訓練
- 9 日 とちぎ食の安全ネットワーク世話人会、栃木放送番組審議会
- 10 日 栃木県労働者消費生活協同組合総代会
- 13 日 第一回くらし部会
- 14 日 とちぎコープ生活協同組合総代会
- 14 日 生活協同組合パルシステム群馬総代会
- 15 日 生活クラブ生活協同組合総代会
- 15 日 生活協同組合パルシステム茨城総代会
- 17 日 日本生活協同組合連合会総会
- 18 日 よつ葉生活協同組合総代会、
- 20 日 組合員・役職員学習会 憲法・立憲主義についての学習会
- 21 日 とちぎ消費者リンクについて説明訪問、マーケティング協会会長来訪
- 22 日 中央労働金庫栃木県本部総代会、消費者リンク懇談会
- 23 日 栃木県学校生活協同組合総代会
- 24 日 栃木県職員生活協同組合総代会
- 25-26 日 暮らしの研究所シンポジウム
- 26 日 栃木保健医療生活協同組合総代会、母親大会
- 27 日 就労支援施設「ヒカリノカフェ」視察
- 28 日 栃木県生活協同組合連合会・第47回通常総会
- 30 日 平成 28 年度栃木県・県南地区災害対応訓練第 1 回全体会議

【6 月度の振り返り】

◇機関運営

- 13 日(月)第 1 回くらし部会
- 28 日(火)第 47 回通常総会
第 1 回理事会

◇ネットワーク活動

- 9 日(木)とちぎ食の安全ネットワーク世話人会

◇その他

- 9 日(木)栃木放送番組審議会
- 21 日(火)とちぎ消費者リンクについて説明訪問
- 22 日(火)とちぎ消費者リンク懇談会
- 26 日(日)栃木保健医療生活協同組合総代会、母親大会
- 25-26(土・日)暮らしの研究所シンポジウム参加
- 27 日(月)就労支援施設「ヒカリノカフェ」視察

◇学習会

- 2 日(木)第 8 回 理事・幹部職員定期学習会
- 20 日(月)組合員・役職員学習会

◇被災地支援、防災

- 1 日(水)防災無線訓練
- 8 日(水)平成 28 年度栃木県・壬生町防災図上訓練
- 30 日(木)平成 28 年度栃木県・県南地区災害対応訓練
第 1 回全体会議

◇会員生協、総会・総代会

- 3 日(金)宇都宮市職員生活協同組合総代会
- 10 日(金)栃木県労働者消費生活協同組合総代会
- 14 日(火)とちぎコープ生活協同組合総代会
- 14 日(火)生活協同組合パルシステム群馬総代会
- 15 日(水)生活クラブ生活協同組合総代会
- 15 日(水)生活協同組合パルシステム茨城総代会
- 17 日(金)日本生活協同組合連合会総会
- 18 日(土)よつ葉生活協同組合総代会、
- 22 日(水)中央労働金庫栃木県本部総代会、
- 23 日(木)栃木県学校生活協同組合総代会
- 24 日(金)栃木県職員生活協同組合総代会

以上

県連活動

1. 機関運営

- 6月28日(火)、第47回通常総会、第1回理事会を開催しました。

当日は、ご来賓の栃木県県民生活部くらし安全安心課課長の入野様、栃木県農業協同組合中央会副会長 大島様、栃木県労働者福祉協議会 会長の加藤様にご祝辞をいただきました。また、日本生協連をはじめ、多くの団体の皆様からメッセージをいただきました。



2016年度総会議案

- 1号議案 2015年度事業報告・決算報告・剰余金処分案承認の件 及び監査報告
- 2号議案 2016年度事業計画及び予算承認の件
- 3号議案 第5次中期計画のまとめと第6次中期計画設定の件
- 4号議案 役員選任の件
- 5号議案 役員(理事、監事)報酬枠承認の件

(理事) 第25期(2016年度-2017年度)役員体制

	役職	氏名	所属	備考
1	会長理事(代表理事)	竹内 明子	栃木県生活協同組合連合会	
2	副会長理事	金澤 典功	栃木県職員生活協同組合	
3	副会長理事	伊藤 和夫	栃木県学校生活協同組合	
4	専務理事	中田 和良	とちぎコープ生活協同組合	
5	常務理事	林 克則	栃木県労働者共済生活協同組合	新任
6	常務理事	和久井 克孝	よつ葉生活協同組合	新任
7	常務理事	江波戸 佳子	栃木県生活協同組合連合会	
8	理事	塚原 政雄	とちぎコープ生活協同組合	
9	理事	牧島 久美子	とちぎコープ生活協同組合	新任
10	理事	川村 由美子	とちぎコープ生活協同組合	
11	理事	倉持 まゆみ	よつ葉生活協同組合	新任
12	理事	松林 厚子	よつ葉生活協同組合	
13	理事	高澤 文哉	生活クラブ生活協同組合	
14	理事	内田 光則	宇都宮職員生活協同組合	新任
15	理事	渡邊 陽一	宇都宮大学消費生活協同組合	
16	理事	赤堀 和彦	栃木保健医療生活協同組合	

(監事)

1	監事	田中 義博	企業組合とちぎ労働福祉事業団	
2	監事	川端 浩義	とちぎコープ生活協同組合	新任

代議員 34名、うち書面出席 4名、議案は全て承認されました。

なお、足尾銅山生協三養会が、2016年10月をもって解散する運びとなり、代議員を辞退されたため、代議員定数 35名のところ代議員 34名となりました。

- 同日、第1回理事会を開催し、新年度の役員体制と、代行順位を確認しました。
- 6月13日(月)、2016年度・第一回くらし部会を開催しました。

今年度開催する学習会の内容や、うつのみや食育フェア、ECO テック&ライフ 2016、食と農をつなげる会等、今年度の計画についての確認と、各生協の組合員活動の交流を行いました。

2. 県連学習会

- 6月20日(月)組合員・役職員学習会を開催し、125名の申し込みがありました。

演題:今、改めて憲法を考える～立憲主義・平和主義・民主主義をとりもどすために～
講師:伊藤塾塾長 日弁連憲法問題対策本部副本部長 弁護士 伊藤 真 氏



弁護士・伊藤真氏の学習会は今回で3回目になります。

「難しい内容なのに分かりやすくお話くださる」「聞くたびに理解が深まる」と大変好評で、一般の組合員さんも大勢参加され、会場は定員一杯となりました。憲法は、時の権力の暴走に対する歯止めであるばかりか、現憲法は、もう二度と戦争を起こさない決意を銘記した平和憲法であり、「国」よりも「人の命」を重んじ、強者から弱者を守るための内容になっていること等を学びました。今、平和に暮らしていられるのはどうしてか、「憲法は無関心でいられても、無関係ではいけない」など、気づかされることがいっぱい学習会となりました。



- ・ 九条の意義はこれまでもいろいろ学んできましたが「民主主義の仕組みであっても戦争をするか、しないかという選択をしない」という説明が、ハッとするほどわかりやすかったです。
- ・ 今回憲法を学んだものとして、様々な選択行動は、今までの自分とは違ったものにならなければと思いました。とても濃い2時間でした。
- ・ 私は今まで憲法について考えたことが無かった。特に「無関心でいられても無関係ではいけない」という言葉は心に突き刺さった。
- ・ 強い者から弱い立場の人間を守るため、私たちの生活の中に憲法があることを学びました。
- ・ 伊藤先生の口調は、穏やかでユーモアもありながら、深く考えさせられました。 <参加者アンケートより>

● 6月2日(水)、第8回 理事・幹部職員定期学習会を開催しました。参加者28名でした。

今年度の定期学習会の締めくくりとして、全ての会で学んだことを振り返り「自助・共助・公助」がどうあればこれらの問題解決に結びつのか、グループに分かれて討議しました。

その後、各グループから1名、参加生協の代表としてパネリストになり、それぞれのグループ発表と、今回の学習会で得たこと、今後活かしていきたいこと等をディスカッションしました。

地域の中には、意識しないとその本質に気づかない、様々な問題点がある事を生協間で共有し、今後の業務や活動につなげていく事を確認しました。

- ・ 生協の役員として活動する中、組織の意思決定にかかわることがある。その中で、世の中の悲しみ、生きづらさを抱えている人たちの存在を心にとめることができるか、が重要とお話に、改めて学ぶことの大切さを認識した。
- ・ もっと世の中を知り、活動につなげていかなければならないですね。
- ・ 社会に参加するというのは、きちんと学び、意見し、形にしていくことだと思います。
- ・ 問題の背景にあるものをしっかりと把握して、対応(行動)していくことが必要と考えました。
- ・ 人は、生協は、何をするために生き、活動をしているのか、重い課題ではあるが、皆で話し合い考えるところができる。
- ・ 自助、共助、公助のバランスがとれ、繋がった時に、弱者が安心して暮らせる社会ができあがっていくと思います。 <参加者アンケートより>

<今年度開催した定期学習会一覧>

回	講師	演題
第1回	宇都宮共和大学 教授 和田佐英子 氏	日本の財政地方の財政
第2回	医療法人アスミス 理事長 太田秀樹 氏	家で天寿を全うする方法～地域包括ケア時代の在宅医療～
第3回	認定NPO法人ババネットワーク代表 仲村久代 氏	女性と子どもの人権 ～暴力と貧困の背景にあるもの～
第4回	NPO法人蔵の街たんぼの会理事長 石河不砂 氏	地域における障がい者の自立について
第5回	公益社団法人認知症の人と家族の会 栃木県支部代表 金澤林子 氏	内容:高齢者福祉と認知症問題について
第6回	横山法律事務所 弁護士 横山幸子 氏	働きやすい職場をめざして～セクハラ・パワハラ防止対策～
第7回	認定NPO法人うりずん理事長 高橋 昭彦 氏	小児の在宅医療と地域ケア～子どもと家族の暮らしに寄り添う～
第8回	コーディネーター 会長理事 竹内 明子 氏	2015年度、定期学習会のまとめ パネルディスカッション

3. その他

- 6月9日(木)、栃木放送番組審査会に出席しました。
- 6月27日(月)、地域福祉研究会(社会福祉法人ふれあいコープ)が実施した、就労支援施設「ヒカリノカフェ」視察に参加させていただきました。
このカフェは、障がいのある方が「働く」「生活訓練をする」「就職にチャレンジする」施設のひとつとして、社会福祉法人エルム福祉会さんが、大田原市の廃校になった小学校を改築して運営されています。

- 6月26日(日)、栃木県生協連も後援している「第51回・栃木県母親大会 in みぶ」が開催されました。
壬生少年少女合唱団のコーラスや、地域で活動されている方々の報告等と、記念講演として、詩人のアーサービナードさんによる「～もし戦争になるのなら～」が行われました。



ネットワーク活動

1. とちぎ食の安全ネットワーク

- 6月9日(木)、第2回世話人会を開催しました。
宇都宮大学名誉教授の宇田靖氏より「厚労省の主な動向（全国生活衛生・食品安全関係主管課長会議に見る）と食品安全委員会の審議状況」について、分かりやすく解説いただきました。また、県生活衛生課から2月9日に「認定みどりこども園」で開催された「食品安全セミナー」アンケート結果の報告と、今年度も食の安全ネットワークとの共催で実施したい旨のご提案がありました。その他「TPP導入と遺伝子組換え食品について」宇田先生を講師に11月10日の第2回全体会で学習会を行うこととしました。

2. とちぎ消費者ネットワーク

- 7月から開催する、今年度の「とちぎ消費者カレッジ」について、県と、開催校、講師の方々等と計画を進めています。

被災者支援活動、防災

1. 東日本大震災、福島第一原事故避難者支援

- いわき市四倉仮設住宅でのお茶会を7月2日に予定し、準備を進めました。
- 口座開設中の「熊本地震緊急募金」では、6/24現在¥17,587,601の募金がありました。
- 6月5日(金)、被災地の情報発信
みやぎ生協からの報告「3.11を忘れない～被災地のいま～ 第34回 ひとの復興(4)～被災者であり支援者でもある被災自治体職員の心のケア～」をホームページにアップロードしました。

2. 防災の取り組み

- 6月1日(水)、日本生協連と隔月で実施している防災無線訓練を行いました。
- 6月8日(水)、平成28年度栃木県・壬生町防災図上訓練に参加しました。
- 6月30日(木)、平成28年度栃木県・県南地区災害対応訓練第1回全体会議に出席しました。

7月度の活動予定

7 月	1 日	とちぎ消費者リンク設立準備会・とちぎコープ理事学習会講師(会長理事)
	2 日	いわき市四倉仮設住宅でのお茶会
	5 日	栃木県県民生活部暮らし安全安心課との防災無線訓練
	6 日	栃木県・壬生町防災図上総合訓練第3回調整会議
	7 日	消費者カレッジ(自治医科大学)
	8 日	日生協中央地連大規模災害対策協議会
	11 日	2016年度第2回くらし部会、栃木県県民生活部部長へ総会終了報告
	12 日	第1回常務理事会・災害対策交流会
	14 日	食品安全セミナー「食品表示」
	15 日	とちぎコープエリア委員学習会講師(会長理事)
	16 日	とちぎ消費者リンク設立総会
	19 日	とちぎ消費者ネットワーク幹事会
	25 日	栃木県とちぎ食の安全安心推進会議
	27 日	日生協中央地連運営委員会
29 日	栃木県労働者共済生活協同組合(全労済)総代会、日生協第1回組合活動委員会	

